



トマト編

病害虫注意報 2021年8月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

⚠ ウイルス病は感染してしまうと治療する術がありません！ ⚠



トマト黄化葉巻病(TYLCV)

タバコジラミ(バイオタイプ B、Q) がウイルスを媒介する病気です。新葉が退色しながら葉巻し、葉脈間が黄化、萎縮します。進行すると葉はちりめん状、節間が短くなり株は萎縮します。



トマト黄化えそ病(TSWV)

アザミウマ類がウイルスを媒介します。主な症状として茎・葉・果実への黒色のえそ症状を生じます。軽い症状ではモザイク・黄化症状を生じます。



トマト黄化病(ToCV)

コナジラミ類(オシツ・タバコ)がウイルスを媒介します。症状は葉脈間の黄化、進行するとえそ症状が発生します。中下位葉に出やすく、マグネシウム欠乏と似た症状です。

感染が疑わしい株は速やかに除去しましょう！気になる症状は診断室でお調べします！

**育苗期・栽培初期から化学的・物理的防除をしっかり行っていきましょう！
耐病性・抵抗性品種であっても定期的な防除を行うことをお勧めします！**

今月のおすすめ薬剤

コナジラミ類・アザミウマ類防除
ハスモンヨトウ・オオタバコガの発生にも注意しましょう！

対象病害虫	薬剤名	倍率	使用時期	回数	影響日数	
					ミツバチ	マルハナ
コナジラミ類・アブラムシ類 トマトヒゲダニ	トランスフォームフロアブル	1,000~2,000倍 (アブラムシ類は2000倍)	前日	2回	10日	2~5日
コナジラミ類・アブラムシ類 アザミウマ類 クロバネノコバエ類	ベストガード水溶剤	1,000~2,000倍	前日	3回	10日以上	
アブラムシ類・コナジラミ類	コルト顆粒水和剤	4,000倍	前日	3回	28日	7日
アブラムシ類・コナジラミ類 ハモグリバエ類 ハスモンヨトウ・オオタバコガ	ヨーバルフロアブル	2,500~5,000倍 (コナジラミ類は2,500倍)	前日	3回	14日	
コナジラミ類・トマトヒゲダニ ミカンキイロアザミウマ マメハモグリバエ・トマトハモグリバエ オオタバコガ・ハスモンヨトウ	カスケード乳剤	2,000~4,000倍 (ミカンキイロアザミウマ、トマトハモグリバエは2,000倍 コナジラミ類、トマトヒゲダニ、ハスモンヨトウは4,000倍)	前日	4回	1~2日	2日

光合成能力UP!

ファイトオーツ

1,000倍 葉面散布
植物本来の力を活性化☆

- ▶ 転流量増加 (糖度アップ)
- ▶ 毛細根の充実
- ▶ 抵抗性誘導物質の向上

肥料登録 生第83241号

高温対策に!

すずみどり

香り成分で、葉焼けや萎れ等の高温障害を予防!
更に光合成を向上
効果の持続は約1か月
ハウス内に吊るすだけ
10a当たり10~20錠

フザリウム属菌
による病害に

注意!

トマトでは立枯病の原因となります。
多発条件：高温・多湿・肥料過多 等
被害株は放置せず圃場から除去(隔離栽培の場合は培地も除去)し、過湿対策、根痛み対策をしましょう!